

使っている花 ■ リューカデンドロン(ゴールデンカップ)、
バラ(マンゴーリーバ)、ネベリア(クラスタースター)、
シースターファン、オモチャカボチャ



リューカデンドロン



WEEKEND
FLOWER

花言葉 物言わぬ恋／閉じた心を開いて

ワイルドフラワーの季節
カラートーンをあわせて秋のアレンジ

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- シミや傷がないものを選びます。
- 花に見える部分は「苞葉」で、霧吹きで湿度を保つと長く楽しめます。
- 水が汚れると葉が黒くなりやすいので、切り花栄養剤を使うとよいでしょう。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①花材それぞれの水に浸かる部分の葉を取り除きます。
- ②リューカデンドロンもその他の花材も短めにカットし、ブーケのようにざぐつと束ね、一番外側にシースターファンを添えてそのまま花器に飾ります。
- ③近くにオモチャカボチャを並べればハロウィンの季節にぴったりなあしらいに。トレーや平皿の上に一緒に並べると、カジュアルな花にも“しつらえ感”がでます。

乾いた大地に雄々しく咲く

南アフリカがルーツ、エキゾチックな雰囲気の人気。秋から冬にかけて輸入の最盛期。ドライフラワー人気でニュータイプが続々登場。花に見えるシュツとした「苞葉」の色を楽しむタイプや、実もの感覚で楽しめるユニークなつぼみタイプも。個性的なフォルムは男前な風貌ですが、バラなどとも案外マッチします。



リューカデンドロン



WEEKEND
FLOWER

花言葉 物言わぬ恋／閉じた心を開いて

ワイルドフラワーの季節
カラートーンをあわせて秋のアレンジ

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- シミや傷がないものを選びます。
- 花に見える部分は「苞葉」で、霧吹きで湿度を保つと長く楽しめます。
- 水が汚れると葉が黒くなりやすいので、切り花栄養剤を使うとよいでしょう。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①花材それぞれの水に浸かる部分の葉を取り除きます。
- ②リューカデンドロンもその他の花材も短めにカットし、ブーケのようにざぐつと束ね、一番外側にシースターファンを添えてそのまま花器に飾ります。
- ③近くにオモチャカボチャを並べればハロウィンの季節にぴったりなあしらいに。トレーや平皿の上に一緒に並べると、カジュアルな花にも“しつらえ感”がでます。

乾いた大地に雄々しく咲く

南アフリカがルーツ、エキゾチックな雰囲気の人気。秋から冬にかけて輸入の最盛期。ドライフラワー人気でニュータイプが続々登場。花に見えるシュツとした「苞葉」の色を楽しむタイプや、実もの感覚で楽しめるユニークなつぼみタイプも。個性的なフォルムは男前な風貌ですが、バラなどとも案外マッチします。



使っている花 ■ リューカデンドロン(ゴールデンカップ)、
バラ(マンゴーリーバ)、ネベリア(クラスタースター)、
シースターファン、オモチャカボチャ



リューカデンドロン



WEEKEND
FLOWER

花言葉 物言わぬ恋／閉じた心を開いて

ワイルドフラワーの季節
カラートーンをあわせて秋のアレンジ

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- シミや傷がないものを選びます。
- 花に見える部分は「苞葉」で、霧吹きで湿度を保つと長く楽しめます。
- 水が汚れると葉が黒くなりやすいので、切り花栄養剤を使うとよいでしょう。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①花材それぞれの水に浸かる部分の葉を取り除きます。
- ②リューカデンドロンもその他の花材も短めにカットし、ブーケのようにざぐつと束ね、一番外側にシースターファンを添えてそのまま花器に飾ります。
- ③近くにオモチャカボチャを並べればハロウィンの季節にぴったりなあしらいに。トレーや平皿の上に一緒に並べると、カジュアルな花にも“しつらえ感”がでます。

乾いた大地に雄々しく咲く

南アフリカがルーツ、エキゾチックな雰囲気の人気。秋から冬にかけて輸入の最盛期。ドライフラワー人気でニュータイプが続々登場。花に見えるシュツとした「苞葉」の色を楽しむタイプや、実もの感覚で楽しめるユニークなつぼみタイプも。個性的なフォルムは男前な風貌ですが、バラなどとも案外マッチします。



リューカデンドロン



WEEKEND
FLOWER

花言葉 物言わぬ恋／閉じた心を開いて

ワイルドフラワーの季節
カラートーンをあわせて秋のアレンジ

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- シミや傷がないものを選びます。
- 花に見える部分は「苞葉」で、霧吹きで湿度を保つと長く楽しめます。
- 水が汚れると葉が黒くなりやすいので、切り花栄養剤を使うとよいでしょう。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①花材それぞれの水に浸かる部分の葉を取り除きます。
- ②リューカデンドロンもその他の花材も短めにカットし、ブーケのようにざぐつと束ね、一番外側にシースターファンを添えてそのまま花器に飾ります。
- ③近くにオモチャカボチャを並べればハロウィンの季節にぴったりなあしらいに。トレーや平皿の上に一緒に並べると、カジュアルな花にも“しつらえ感”がでます。

乾いた大地に雄々しく咲く

南アフリカがルーツ、エキゾチックな雰囲気の人気。秋から冬にかけて輸入の最盛期。ドライフラワー人気でニュータイプが続々登場。花に見えるシュツとした「苞葉」の色を楽しむタイプや、実もの感覚で楽しめるユニークなつぼみタイプも。個性的なフォルムは男前な風貌ですが、バラなどとも案外マッチします。



使っている花 ■ リューカデンドロン(ゴールデンカップ)、
バラ(マンゴーリーバ)、ネベリア(クラスタースター)、
シースターファン、オモチャカボチャ



使っている花 ■ リューカデンドロン(ゴールデンカップ)、
バラ(マンゴーリーバ)、ネベリア(クラスタースター)、
シースターファン、オモチャカボチャ

